

地域子ども教室推進事業報告

第17回 全国生涯学習フェスティバル 国立三瓶・江田島青年の家連携事業 集え！山陰・山陽子ども文化大使



平成17年10月8日(土)～10日(月)



国立三瓶青年の家と国立江田島青年の家の連携による地域子ども教室推進事業を実施しました。
10月8日から子ども文化大使として、総勢109人(小・中学生78人、大学生・社会人のボランティアスタッフ等31人)が国立三瓶青年の家に集合しました。
国立三瓶青年の家での「さんべ祭」や、鳥取県で開催された「第17回全国生涯学習フェスティバル」会場では各ブースを見学したり、ワークショップに参加したりしながら学びと交流を深め、多くの思い出を作りました。
また移動中の列車でも島根県や鳥取県の風景を楽しみながら、自然や歴史について学んだり、ボランティアスタッフのレクリエーションを楽しむ中で、友だちとの関係を深め、思い出をたくさん作りました。



青少年ドリームプラン

えたじま・キャリア・プランニング

平成17年11月19日(土)～20日(日)



本事業は、青少年が自分の進路や将来への希望をどう実現していくのか、これからどう生きるかなどについて考える機会を提供する目的で実施しました。参加者は、中学生197人、社会人64人、合わせて261人でした。
松本零士さんから「時間は夢を裏切らない」と題してお話をいただきました。ご自身の少年・青年時代のことや若者へのメッセージを語られました。また、学校のプレゼンテーションでは、呉工業高等専門学校、広島商船高等専門学校及び地元の海上自衛隊幹部候補生学校の先生方から、学校の特徴などの話をいただきました。



えたじまプレイスクール

～素敵な指導者に学ぶドッジボール教室・サッカー教室【第2回】～

平成17年11月26日(土)～27日(日)



小学生児童を対象にして、地域で活躍されている熱心な先生方のもと、ドッジボール教室を開催しました。1日目は準備運動の大切さを学んだ後基本練習を行い、2日目は練習試合を中心に、先生方による個人指導も併せて行いました。
また、1日目の夜はアメリカでスポーツ医学を学ばれた先生に食事やけがを防ぐための筋力づくりなどを教わり、体のケアの部分もあわせて学ぶことができました。



また今回のサッカー教室は、女子サッカーチームを対象に、広島市で活躍されている指導者や県内唯一の女性1級審判員をお招きして開催しました。1日目はパスやシュートなどの基本技術のスキルアップを図る練習方法を、2日目はゲームを中心にして1日目に学んだことを実践で活かすことを試みました。また、1日目の夜には女性1級審判員の立場から、女子選手の生き方、今後の女子サッカーのあり方について講演をしていただき、参加者はサッカーへの関わり方を学ぶことができました。

ご利用案内

日帰りやご家族での利用もできます。

利用申込み方法

- 1 仮予約**
電話等によるお問い合わせ(その他、FAX・Eメール等でも可能です)
★ご利用予定日の1年前から仮予約ができます。
★まずはご希望の期日・期間、人数等で利用できるかどうかをお尋ねください。
★ご利用に関するガイドブック等の資料をお送りします。
★日程が他団体と重複した場合には、調整させていただく場合がありますのでご了承ください。
- 2 資料到着**
送付された資料を参考に計画をご検討ください。
★「どんな活動をしようか?」「どこを使おうか?」など
- 3 申込書提出**
用紙はガイドブックに添付してあります。
★郵便またはFAX等で3ヶ月前までに必ずお送りください。
★「利用申込書」に必要事項を記入して提出してください。
★講義等をご希望される場合は必ず「講義指導依頼書」をお送りください。
★「利用者名簿」は入所日までに提出してください。
★利用者を公募されて使用する場合は、開催要項を事前に提出してください。
- 4 ご利用計画確認**
活動の内容や希望施設が他団体と重複した場合には、場所の調整をさせていただきますのでご了承ください。
★ご利用予定日の約1週間前に「利用の承諾書」を団体責任者宛にお送りします。
★貴団体と他団体の利用計画を調整したプログラム(調整プログラム)を約3週間前までに団体責任者宛にお送りします。
★プログラムや利用者数に変更があれば、お早めに電話でご連絡ください。
※特に食事数については、普通食が前日の17:00まで、野外炊事の場合は3日前の16:00までが変更可能です。
- 5 ご利用当日**
気を付けてお越しください。
★引率責任者の方は事業課で入所手続きを行います。
★他の方々はオリエンテーション会場にお入りください。

その他
事前打合せ(視察等)にも応じております。
★充実した研修をするために事前の打合せをお勧めします。

宿泊料
施設使用料
無料

必要な経費

シーツリース代等……160円
食費(3食)……1,600円
(内訳 朝食400円・昼食550円・夕食650円)

カッター艇庫の清掃

11月30日及び12月1日の2日間、江田島青年の家の職員とカッター指導員でカッター艇庫を大掃除しました。特に、カッターの塗装や防錆物の修理など利用者の安全を確保する整備を中心に行いました。
利用者の皆さん、またカッター研修をしに来てくださいね。



こんにちは

みかんとたぬきに囲まれて



庶務課庶務係
横松 良介

8月に広島大学に採用され、江田島青年の家に参りました横松と申します。初めての職場で、何から何まで手取り足取り教えていただきながら、気がつけばあっという間に3ヶ月が過ぎていました。社会人1年目でまだ右往左往しておりますが、すべての利用者の方に気持ちよく施設を利用していただけるように、日々努力していきたいと思っています。
江田島の豊かな自然のもと、利用者のみなさんと共に多くのことを学び成長していけたらと思っています。よろしくお祈りします。

職員紹介コーナー